

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

短編集を印刷完了。

しかしプリンターからものすごい水蒸気が発生し、出てきた紙がヨレヨレになるという事態が発生（たぶん寒いせい）。

おっと……。

お前、濡れすぎだよ……。

というわけで、この原稿は自分用に。

いくら「作品は内容で評価します」といっても、ここまでヨレヨレだったらさすがに感じが悪いだろうから、投稿用の分は後日再印刷することに致します。

いやはや、寒いとこういう事態になるのか。

モノクロのレーザープリンターなので印刷はものすごく早いんですが、寒い時の水蒸気と、あと印刷し終わった後に熱で紙がそり返るのが難点ですね。

前はこうはならなかったのに、紙との相性が悪いんでしょうか？

まあ3日くらい置いとけば、平らになってくれるんですが。

それはそうと、読み直し作業。

改めて読んでみた感想は、……うん、いいんじゃない？

珍しく誤字脱字がまったく見当たらなかったのも、このままもう一部印刷して、あとはあらすじさえ書いたら投稿できます。

というわけで、今日から一週間は、執筆から離れるぞー！

次に何を書くか考えながら、積みゲーを消化していこうと思います。

シンガポール在住中に一番怖かった経験。

ある晩のこと。

夜中に「コツ……、コツ……」という音がして目が覚めました。

面倒なので最初は無視していたんですが、眠りを妨げるくらい、はっきりと聞こえる。

不思議に思って電気をつけたら、音が止まる。

仕方なくまた寝たら、また音が聞こえてくる。

そんなことを30分くらい繰り返した後、いい加減イヤになって、原因を探すことに。

よく聞いてみると、その音は缶ビールから聞こえてきます。

そうです。

その夜は缶ビールを飲んだ後、台所まで空き缶を捨てに行くのが面倒で、机の上に置いたままでした。

んんー？

缶に消しゴムでも当たってるのかな？

そう考えながら缶を下向きに振ってみると、体長5センチ以上ある巨大な茶色いゴキブリが、ポトリ……。

ぎゃあああああああ——！！！！！！！！

この時の悲鳴は、たぶん自分の人生の中で一番大きかったと思います。

いやあ。

日本は（特に今は）寒くて大変ですけど、暑いと暑いでイヤなことがあるもんですね。

ちなみにこの後、半狂乱で殺虫スプレーを部屋中に撒き散らし、そのせいか翌日恐ろしいほどの下痢に見舞われ、仕事を休んで病院で点滴を打ちました。

残念ながら、マジ話です。

本日、SD 一次落ちの評価シートが届きました。

早っ！！

SD は発表は早いけど評価シートが遅いイメージがあったので、到着は 3~4 月だろうなあと思っていたんですが、想像以上の早さでした。

しかし……。

この選評、「原稿枚数」の欄が 324 枚になっているんですが……。

???

激烈ワナビ戦は 81 枚 (42 字×34 行) で、400 字換算に直すと 206 枚なんですけど、そして手元にあるカバーシートのコピーにも、間違いなくそう書いてあるんですが。

もしかして、他の作品と間違っているのか！？

それとも、SD 編集部に着するまでに、原稿が 100 枚以上増えたのか！？

まあしかし、コメントを読むと確かにワナビ戦の評価っぽいので、枚数欄は普通に間違えたんだと思われ
ます。

肝心の内容は、一言で表現すると「お前の作品、ペラさがパネェ」と言われました。

(実際はすごく丁寧な言い方ですが)

ただワナビ戦の場合は、極限まで軽いノリで書こうと思って書いた作品なので、その試みは成功したのか
なあ、と。

なので、欠点として指摘されてはいるものの、軽いと言われたのは逆に嬉しく、やる気がちょっと上昇しま
した。

サディストとザビエル様の評価シートが、今から楽しみだ……！

引き続き、SD の評価シートの話。

今回の SD の評価シートは、一次落ちのシートではありますが、「なるほどー」と思える内容でした。

ワナビ戦は 3 枚目なのですが、各賞のコメントはこんな感じ。

GA ⇒ ノリはいいけど、既存作品に雰囲気似すぎ

電撃 ⇒ コントが続いてツライ & ワナビは NG ワードでは？

SD ⇒ 設定はいいが、全体的に薄っぺらいのでキャラの強化を

……あんまり詳しく書けないけど、こんなところ。

しかし今回は、結果的には一次落ちでしたが、送ってよかったです。

- ・ 設定のどの部分が良かったのか
- ・ 逆にどの部分が、その設定の良さを消すくらい、ダメだったのか

というのが、短いコメントながらも、はっきりと理解できました。

何と言うか、SD は毎回「自分が求めている方向性の意見」をくれるので、評価シートを読むとすごく勉強になります。

「自分が求めている方向性の意見」って、説明が難しいんですが……。

誉められた点は素直に受け止められるし、欠点の指摘も「ああ、その通りだな」と思える。

それでさらに、書く気が湧いてくる。

SD は今のところ 4 枚持ってますが、例外なく全部そうです。

いえ？

別に SD の回し者ではありませんよ？

あくまで個人的な好みの話ですが、とにかく自分は SD の評価シートが好きなので、来年も投稿しようと思います。

ルルルの二次発表が出てますね。

例によって自分は一次落ちなんですけど、一応チェック。

しかし……。

二次通過がたった 5 作品って、さすがガガガの姉貴だな……。

おまけに来年の要項は、規定枚数が「100 枚～105 枚」。

余計なお世話を承知の上で言いますが、これ、来年は絶対に応募者減っちゃうと思う。

枚数をどうしても 100 枚～105 枚に調整する必要があるれば、ワナビであれば当然できると思いますが、そこまでしてルルルに送る魅力ってないような気がします。

今のところ評価シートもないし、それならコバルトなり、ビーンズなり、えんため G なりに送った方がいいと思うんですけどね。

すみません。

一次落ちしたから、悪口言ってます。

(↑ 非難される前に弁明)

まあいずれにせよ、少女系の持ち作品はアイリスに投入して使い回しできない状態なので、しばらくは少年系に絞って活動だ！

秋の「ザビエル様」以降ずっと真面目な話を書いていたので、そろそろ思いっきりフザけた作品を書きたいところです。

うーん……。

次は何を書くかなあ……。

SD 一次落ちの評価シートを読んで、スタートを待つ競走馬のように、執筆意欲が湧いております。

ブルルッ、ヒヒーン！

一次落ちの評価シートって、普通は読みたくないんですけどね……。
だって、振られた相手から振られた理由を説明されるようなものだし……。

なのにこんなに意欲が湧いたのは、正直初めて。

今回はノリやタイトルについては何も言われず、何が根本的にダメなのかをズバッと指摘してもらえたので、これで一次落ちという評価に納得がいきました。

それで、ふと思ったんです。

評価シートを読んでやる気が出るかどうかって、結局は「その意見に納得できるかどうか」に尽きるんじゃないかと。

だからこそ逆に、一次通過した評価シートでも、納得できずにテンションが下がってしまう場合もあるわけ。

えんため二次落ちの評価シートは、まさにそれでした。

自分が一番書きたかった部分を完全に否定されてしまったので、一次は通過したものの、その後しばらく何も書きたくない状態になったからな……。――

相手の何気ない一言で、敏感に揺れ動いてしまう。
そんなピュアなワナビ心。

とにかくそういうわけなので、この勢いを失わないうちに、新作に取りかかりたいところです。

小説投稿のネタだけで、毎日更新は無理だよなあ……。

2日～3日おきの更新に変えようかなあ……。

と、思っていた当ブログ。

しかし始めてみれば意外と普通に書けるもので、こうして一か月を迎えることができました。

いやあ。

早いもんだ。

旅行ブログの時は、毎回ガイドブックを調べて書いていたんですが（間違っただけを提供しちゃいけないので）、今回は自分が思ったことをひたすら書き続けるブログなので、いい意味で気楽に書けます。

やっぱり、アレですよ。

ワナビ特有の喜怒哀楽って、普通の人にはなかなか共感してもらえないので、ブログに書くしかないんですよ。

- ・送った作品が通過した！／落選した……
- ・今日はどここの賞で一次発表があった
- ・執筆中に、こんな途方もない誤変換が！

そういうワナビ的な日常話って、普通の友達に言っても「ふーん」で終わってしまうので、こうしてブログで発信しております。

そんなこんなの、「らくだ図書館」。

細く長くを第一目標に、今後もひっそり更新していこうと思います。

うーん……。

面倒だけど、積みゲー消化するかぁ……。

と思ってやり始めたゲームが、想像以上にツボだぁぁぁ！

主題歌 CD を買い、サントラ CD を買い、ドラマ CD を買い、ファンブックを買うという、ダダハマリ街道を突進中です。

本当にもう、DS カンフーパーンダやってる場合じゃなかったわ。

こっちを先にプレイすればよかった。

自分は年齢が年齢なせいか（何歳かは聞いてくれるな）、特定のゲームにハマることって最近全然なかったんですが、今回は珍しくストライクゾーンのド真ん中に入りました。

そんなわけで、インプット充な最近。

SD の選評でせっかくやる気が出たのに、しばらく執筆に向かえそうにありません。

それはそうと、「積み×××」。

最近ふと気付いたんですが、「積みゲーム」や「積み DVD」や「積み文庫本」は大量にあるのに、「積み CD」って一枚もないんですよ。

買ったらず録音するし、録音したら必ず聞くので、CD は無駄になっていない。

そうか……。

何か買おうと思った時は、CD を買えばいいのか……。

そんなこんなの最近ですが、なるべく早く新作執筆に向かえるように、ゲームをクリアしてしまいたいところですよ。

電撃分をあと 2 本書く予定だから、来週からは書き始めないとなぁー。

【バンジョーニのローテーション&評価シート回収計画】

<回収成功>

- ・ 電撃
- ・ えんため
- ・ スーパーダッシュ
- ・ GA

<回収失敗>

- ・ ガガガ

<投稿中>

- ・ このラノ

<次のローテーション予定>

- ・ スニーカー

<投稿不可>

- ・ 講談社（規定枚数に届かない）
- ・ 富士見（規定枚数に届かない）
- ・ MF（通過したら年齢出るから送りたいくねえ）

そんなわけで、現状4枚ある評価シート。

このラノとスニーカーでもし回収できたら6枚になりますが、その後行き場がないことに気付きました。

うーん……。

スニーカーのローテーションが終わったら、次はHJかなあ……。

仮に一迅社になんて送ろうものなら、帰らぬ人になってしまうからな……。

まあとりあえずは、スニーカー分の原稿を用意しつつ、このラノの発表を待ちたいと思います。

新作の執筆&投稿もさることながら、バンジョーニのローテーションを楽しんでいる自分は、ワナビ的に問題でしょうか……。

本日、生まれて初めて「CD-R」を購入しました。

い、いいじゃないっ！

だって今まで、使う機会がなかったんだもの！

そうです。

仕事では USB メモリを使っていたし、携帯電話はメモリーカードだし、小説投稿についてはフロッピーで応募しておりました。

しかしフロッピーの買い置きが切れたので、仕方なく CD-R を購入。

FD はソニーが生産をやめてしまったので、データの同梱が必要な賞については、今後は CD-R で投稿しようと思います。

そんなわけで早速使ってみたところ、CD-R すごえええ！！

こんなに薄いのに、容量 700MB なんですね！

フロッピーなんて、あれだけかさばって、たった 2MB 弱なのに！

これなら、メーカーも生産をやめちゃって当然だなあと納得しました。

そんなこんなで、時代の最後尾をヨロヨロと追いかける、当ブログ「らくだ図書館」。

えんためは紙原稿で送る予定なので、今日買った CD-R が役に立つのは、5 月の GA 前期になりそうです。

その前に、このラノで二次通過できたらいいんですけどね……。

来週の金曜日に発売される、某イベント DVD。

本日配送ステータスを確認したら、すでに最寄りのヤマト営業所に到着していたので、すかさず飛翔入手してきました。

発売日前フラゲは、ワナビのたしなみ！

雑誌で通過発表がある場合、発売日 2 日前に繁華街へ出向いて、大型書店をハシゴしちゃう……。ないともわかっていても、諦めきれない熱い思い……。

それこそが、正しいワナビの姿ですよ！
(まあ今回は、発表フラゲではなく、普通のフラゲですが)

そんなこんなで、止まらないインプット熱。

執筆をやめて趣味の話題を語り始めると、「ワナビブログ」ではなく「ただの日記」になってしまうので、なるべく早めに小説執筆に戻りたいんですが……。

しかし、月曜日から執筆再開とか、どう考えても無理だわ。
プロットどころか、ネタ案も全然ないのに。

一応おぼろげに設定だけ決まっているネタは何個かあるんですが、80 枚に届くほどのストーリーは見えてこないで、もうちょっと頭の中で煮詰めた方がいいのかな、という感じです。

まあ来週頭には GA の一次発表が出るから、それに通れば執筆に向かう気も湧くはず。
逆に落ちた場合、半端なく落ち込みそうで怖いんですが……。

……うん。

通った時のブログネタと、落ちた時のブログネタ、両方用意して発表を待とうと思います。

本日は特にネタがないので、配送に関するひとりごと。

【日本郵便】

- ・ 時間指定、ほとんど遅れない
- ・ 郵便物がポストに入らない場合、玄関まで持ってきてくれたりする
- ・ ゆうメールが日曜日に届かない点だけが残念
(ゆうパックだと日曜日も届くんですが、ゆうメールは準普通郵便なんじゃないかな)

【ヤマト便】

- ・ 時間指定、ほとんど遅れない
- ・ 宅急便については、まったく不満なし
- ・ メール便の遅さは、安いから仕方ない？

【佐川急便】

- ・ 時間指定、しょっちゅう遅れる
- ・ 時間指定どころか、日付指定もしょっちゅう遅れる
- ・ 配達員がいつも大変そうな様子

佐川急便といえば……。

HP でステータスを確認したら「配送中」なのに、一向に届かない。
夜になっても結局届かず、もう一度ステータスを確認したら、「営業所で保管中」……。

何なんだよ！？

配送途中で諦めたのか！？

しかもコレ、一度や二度の経験じゃないですからね。
おそらく、配達員一人あたりのノルマが多いんだと思われます。

【TMG 便】

- ・ アマゾンで買物するとたまに使われる、謎の多い配送会社
- ・ TMG というのは、どうやら「椿本グループ」の略らしい
- ・ ポスト投函ではなく、玄関に届けてくれる
- ・ しかし不在だと受け取れないので、逆に不便だったり

以上です。

明日は、GA の発表あるかなあ……。

本日、SD 二次落ちの評価シートが届きました。

ちょ、えっ！？

二次落ち分、もう来ちゃうの！？

去年の二次落ち選評が4月25日だったので、今年もそのつもりだったんですけど……。去年が例外的に遅すぎただけなんではなかろうか……。

それはともかく、さっそく開封。

結論から言うと、コメントがその通り過ぎて、一人で爆笑しました。

【コメント一部抜粋】

- ・目のつけどころが普通ではない
- ・この設定は、なかなか思い付けるものではない
- ・しかし、読者に向かわない作品になっている
- ・読者の志向からはずれない作品を書いてね？

……ですよねえー。

自分でも、心の底からそう思ってます。

需要がないのは、最初から百も承知！

だけど書きます、禁断の宣教師萌え！

そんなスタンスで書いた作品、「好きです、ザビエル様っ！」。

今回はとりあえず、方向性についてバツサリ斬り捨てられましたが、他の賞でどういう結果になるのか知りたい作品 No.1 です。

うん。

内容の是非はともかく、他の人が絶対に書けない（というか書きたくない？）作品だと思うので、道場破りの気分で他賞にも送ってみようと思います。

予想通り、バレンタイン発表キタコレエエ！
先程 GA ブログを見に行ってきましたが、一次通過しておりました。

わーい、嬉しいな！

SD の選評でザビエル様の方向性を否定されて（まあ当たり前なんですが）、昨日から地味にヘコんでいた
ので、このタイミングで通過できてよかったです。

いやー、もうね。
昨日と今日が逆じゃなくて、本当によかった。

あ、ちなみに SD 二次落ちの選評は、2月9日（木）消印でした。
サディストもザビエル様も両方来たので、たぶん一斉に発送している……のかな？

それはそうと、今回通った「CR 松竹梅」。

ワナビ戦やサディストは無理して少年系に寄せたんですが、松竹梅は少年系に寄せつつも自分の書きたい
ことを書いたの、そういう意味でも通ってくれて嬉しいです。

ちなみに、少年系に寄せずに 100%書きたいことを書いたら、ザビエル様になります。

ザビエル萌えて、本当にどこへ送ったらいいんでしょうね……。
少女系に送れるほどロマンチックではないし、かといって一般でも無理だろうし……。

とまあ、それはさておき。

気になる二次発表は今月下旬ということなので、それまでせいぜい妄想を楽しんでいようと思います。

昨日は GA 一次の話を書いてしまったので、一日遅れでチョコレートの話を。

まずは、写真をご覧ください。

アルナスマ（ドバイの会社）が販売している、こんな素敵な…… ↓



ラクダ型チョコレート！！

高さ約 13cm、重さ約 130g の大迫力。

形だけではなく、実際にラクダのミルクで作られた本格派（？）です。

ラクダのミルクは、

- ・牛乳と比べて、脂肪分が約半分
- ・ビタミン C やカルシウムが多く含まれる
- ・搾乳量は牛乳の約 4 分の 1 で、市場価格は約 3 倍

……ということで、健康にもベリーグッド！

自分は阪神百貨店の催事場で買いましたが（もらったのではなく、自分で買いました）、下記ホームページにて通販もしているようです。

<http://alnassma.jp/>

購入前に試食させてもらったところ、塩っぱい味がしました。

脂肪分が牛乳の半分なせいか、甘すぎない不思議な味わいです。

自分が買ったフィギュアチョコ↑は、たぶん食べ切れなくて困ると思いますが、一口チョコや板チョコも

あります。

というわけで、ご興味のある方は是非 HP をご覧ください。

GA 一次やバレンタインの話題でうやむやになった、SD の評価シート。
自分自身の覚え書きも兼ねて、もう少し詳しく感想を書いておきます。

【好きです、ザビエル様っ！】

このタイトルで本当に大丈夫なのか、半信半疑で投稿。

スーパーダッシュは表紙が必要なのですが、このタイトルを巨大なフォントで書くのは、正直かなり恥ずかしかったです。

評価シートについては、設定の着眼点はそれなりに評価してもらえたものの、話の方向性を根本的に否定されてしまったので、ひたすら残念……。

(いやまあ、何度も言う通り、否定されて当然な内容なのですが)

でもほら、アレですよ。

美少女萌えラノベが溢れている中に、ザビエル萌えのラノベが一冊あったら、目立つと思いませんか？
買うか買わないかはさておき、とりあえず確実に目立ちますよね？

個性が大事な世の中だから、そういう作品があってもいいと思うんだけどなあ……。

とりあえず今回は二次で落ちてしまいましたが、自分自身はこの方向性が間違っているとは思わないので、あえて改稿せずに他の賞に送ってみようと思います。

まあ、内容が内容だけに、他の賞では逆に一次落ちかもしれませんが。

しかし、いいさ！

逆境と戦うのは、バテレンの使命（ミッション）だ！

昨日に引き続き、SD の評価シートの感想です。

【貞潔サディスト】

これも、表紙を書くのが恥ずかしかった……。
10代とかならともかく、もういい年齢ですから、自分……。

そういえば、一次落ちした「激烈ワナビ戦」も恥ずかしかったです。
表紙が必要な賞に限って、恥ずかしいタイトルが3つも揃うこの罨。

それはそうと、サディストの選評はかなり意外でした。

前にもチラッと書いたと思いますが、この作品は MF で一次落ちしたエロラブコメで、その時のコメントが「エロ表現が直接的すぎます」。

自分でも「やり過ぎたな」とつくづく反省していたのに、今回の SD のコメントは「あっさりしすぎで印象に残りません」。

ええ！？
エロすぎるのか、あっさりしすぎなのか、どっちなんだ！？

今までの SD の選評は（ザビエル様も含めて）全部理解できる内容だったんですが、今回初めて、自分が考えているのとまったく違う意見を言われた気がします。

うーん……。
あっさり、かなあ……。
あの MF でさえ、やり過ぎだって言われた話なのに……。

今まで自分は SD 信者のつもりでしたが、何だかちょっとわからなくなってきました。

まあ次回の SD はまだかなり先なので、とりあえずは、目の前の電撃に全力投球しようと思います。

ラクダ型チョコレート完食- 2012.02.18 Sat

数日前に紹介した、ラクダ型チョコレート。
本日ようやく食べてみたので、その模様をお届けします。

まずはコチラ、最初の状態。



金色の包み紙を、少しずつ取っていくと……。

おおっ！

ラクダ型のチョコレートが現れました！



適当に撮った写真なので、若干ブレていてすみません。
しかしこの角度、まるでペガサスのようですね。

包み紙を全部取ると、こういう感じでした↓



顔や毛の質感がちゃんと再現されていて、なかなか芸が細かいです。

ふふふ……。

それでは、まな板へ……。

と思ったら、ガーン！

切る前に割れてしまいました！



中も全部チョコだと思ってたんですが、写真の通り、外側だけでした。

チョコエッグみたいに、中は空洞だったんですね。

それでは、皿へ移動してもらいましょう。



ラクダミルクで作ったチョコなんて、ゲテモノじゃないの？
……と思っていたんですが、食べてみたら、意外と普通においしかったです。

そんなわけで、楽しく完食！

もし近所に売ってたら、来年もまた買おうと思います。

SD で二次落ちした、貞潔サディスト。

MF では「エロ表現が直接的すぎる」という評価だったのに、何故 SD では「あっさりしすぎ」と言われてしまったのか、一人で考えてみました。

うーん、どうしてだろう……。

その二つの意見って、真逆に思えるんだけどなあ……。

ひたすら一人で考え続け、自分なりに出した答えは、「エロの入れ方が安易だった」。

まあ本当のところは、SD の選評を書いた人に聞かないとわかりませんが、おそらくそういうことじゃないかと。

というのも、エロって「諸刃の剣」だと思うんですよね。

うまく書けば読者を引きつけられるけど、失敗すると逆に読者の心が離れてしまう。

それなら成功させるコツは何かと言うと、やっぱりキャラクター描写なのかな、と。

(読者が) キャラを好きになっている状態であれば「おお、エロだ!」と思えるけど、何の思い入れもない状態だと「何だよ、エロかよ……」になってしまう。

貞潔サディストはまさしく、キャラを描写しきれていない段階で安易にエロネタを投入してしまったので、そこが失敗だったと思われます。

だからこそ、今回はこういう評価だったのかな……と。

書いてるエロネタ自体は割と濃いはずなんですが、読み手の気持ちが「はいはい、適当にやってくれ」になっちゃって、それで「あっさりしすぎで印象に残らない」になったのかな、と思いました。

まあ、深読みですけどね。

真相は、評価シートを書いた人にしかわからないし。

とにかくにも、本当にキャラ描写ができていれば手を繋ぐだけのシーンでも十分にドキドキできるはずなので、精進しようと思います。

一万年と二千年前からダメワナビ
八千年過ぎた頃から二次通過するようになった

……というくだらない替え歌を、朝起きた瞬間に思い付きました。
(だから何だよ)

それはそうと、ルルル大賞のイラスト部門、募集休止になったんですね。
2月10日に情報が出たようですが、たった今公式 HP を見て気付きました。

そうだよねー。
だってルルルって、敷居が高すぎるもん。

課題が三つもあって、「カラー4枚&モノクロ5枚」なんて、面倒すぎると思います。

電撃イラ大でさえ「カラー2枚&モノクロ3枚」だというのに、こっちは枚数が約2倍な上、シチュエーションまで細かく指定されてますからね。

だから毎回受賞者なしで、募集休止になっちゃうんだよ！

なのにこのタイミングで規定枚数のハードルを上げたりして、小説部門の方まで休止に追い込まれるんじゃないかと、他人事ながら心配になってしまいます。

……いえ、ルルルを応援している方がいらっしゃったら、すみません。
自分の作品が一次落ちだったので、負け惜しみを言っているだけです。

とまあ、そんなこんなの2月下旬。

今週末か来週の頭には、このラノ一次とGA二次の発表があるはずなので、今週も気が抜けない一週間になりそうです。

重すぎる腰を上げ、ようやく今日から執筆再開。

秋の初めにザビエル愛の物語を書き、それから少し後に師弟愛の物語を書いたので、今回は家族愛をテーマに攻めてみようと思います。

というのも、理由がありまして……。

自分の書く話は主人公の親出現率、特に父さん出現率が半端じゃなく、父さんが一度も出てこない話は、激烈ワナビ戦 1 本ぐらい。

(ワナビの戦いに父さんは必要ないという理由)

それ以外の話は主人公の父さんが出てきたり、ヒロインの父さんが出てきたり、下手すると両方出てきたり、まさに父さん祭りの状態なんですよ。

なので、それならいっそ、家族愛の話を書こうかなあ、と。

本当は親を出さずに若者だけで盛り上がった方が、今時のラノベっぽい雰囲気になると思いますが、一度無理にヒロイン萌えを書いて怪我をしたので…… (貞潔サディスト)。

なのであんまり流行を意識せず、自分の書きたい物をとにかく書こう、と。

無理に寄せて書くと、落選しても通過しても、得られる物が少ないですからね。

そんな気持ちで、「今夜は父さん祭りっ！」を書いてみようと思います。

いや、そんなタイトルではなく、真面目に家族愛を書く予定ですが。

まだ 3 枚しか書いてませんが、何となくバンジョー二に近い話になりそうです。

まあとにかく、この話を含め電撃用にあと 2 本書く予定なので、頑張ります。

さすがに最後の 1 本は無理かもしれないけど、言うだけならタダだ……！

執筆が波に乗り出すと、ブログの更新が遅くなる罫。

今後その日の分を更新できない日が増えるかもしれませんが、「一日遅れは許すものの、二日以上遅れてはいけない」という謎の自分内ルールがあるので、翌日の夜までには更新されると思います。

逆に未来の記事をフライング更新している時は、執筆が乗っていない時。

ワードを開いたけど筆が進まないから、明日のブログを先に書こう、みたいな。

まあそこまでして、更新日にこだわる必要もないんですけどね。

旅行ブログだった時と違って、「らくだ図書館」は、まったくワナビブログだし。

今後もこんな感じで、その日の執筆状況を書いたり、どうでもいい雑談を書いたり、ワナビ的ひとりごとを書いたり、地道にやっっていこうと思います。

文章を書いている時が、一番幸せですからね。

それはそうと、「今夜は父さん祭りっ！（仮題）」。

まだ冒頭の導入部分なので、早く父さんズを書きたいです。

しかしながら、冒頭に「お前、父さんは好きか？」「好きだ！」というやり取りがあるので、そこを書いただけでちょっと満足。

でも……。

いわゆる「パパ聞き」のようなラノベ的パパ設定ではなく、まともにミドルエイジの父さんを書く予定なので、この方向性を受け入れてもらえるか不安……。

まあ送り先は電撃の予定なので、大丈夫だと思い込むことにします。

あんまり需要はなさそうだけど、ザビエル萌えよりは、感情移入の余地があると思うし。

そういうわけで、この後も頑張るぞー！

2月になってから執筆をサボっていたせいか、調子が出ない……。
こんな調子の上がない状態で、本当にこの作品は完成するのか……。

と思っていたものの、3日ほど書いたら、ようやく勘が戻ってきました。

おかえり、勘！
待ってたよ、勘！

そんな感じの、新作執筆。

まだ序盤の「起」から抜け出せないものの、先月書いていた短編集に比べたら、色んな意味で書きやすいです。

何がいったって、長編だと枚数に余裕があるから、脱線できるのがいいですね。

もちろん序盤で脱線しすぎると、「目的地が見えない ⇒感情移入しにくい」になってしまうので、十分に注意して書く必要はあるんですが。

それでも冒頭が設定語りになってしまうよりはいいと思うので、適度な感じに脱線しつつ、進めていこうと思います。

ちなみに今回の新作は、かなり自信作かもしれません。
自信作というか、自分が書きたい方向に話を展開しているので、書いていて楽しい。

ラノベ的な需要は薄いかもしれないんですが、こういう方向から家族愛を書いた話ってあまりないと思うので、早く完成品を送りたくてたまらないです。

まあね……。
そう思ってドヤ顔で送ったザビエル様も、方向性を全否定されたけどね……。

まあとにかく、このラノの発表でダメージを受ける可能性もあるので、今のうちに書けるだけ書いておきます。

ワード先生、今日もよろしくお願いします！

と思いつつ執筆を始めたら、「一番最初に」という文に、さっそく誤用の波線発生。
前にも何度か出ていたんですが、どうやらこの表現は、重ね言葉らしいです。

まあね……。

確かに、二番目の最初はないけどね……。

それにしても、同じ内容の単語を重ねて意味を強調することだって、ありますよね？

だから「一番最初に」も、間違いじゃないと思うんだけど。
本当に初めてだってことを、特に強調したいんだけど。

そう思って右クリックしたら、「『一番初めに』に直しなさい」という、言い換え候補が現れました。

なぬ！？

「一番最初に」はダメなのに、「一番初めに」は、アウトじゃないのか！？

どうやらワード先生は、「一番」と「最」が重なっているので、誤用判定したようです。

ちくしょう……。

手厳しいぜ……。

しかしそうやって哀愁を感じつつ、結局「一番最初に」を押し通しました。

波線なんか、シカトだぜ！

センコーの言うことなんざ、いちいち聞いてられねーぜ！

そんなこんなの、新作執筆。

小説執筆って地味な作業なので、そうやって一人芝居でもして気持ちを盛り上げないと、つらくなってしまいます……。

このラノの一次発表、今週はありませんでしたね。

去年が25日発表だったようなので、前倒しで金曜日もあり得るかと思ってたんですが、ドキドキして損したぜコンチクショー！

しかし、この早さは魅力ですよ。

投稿完了の一月半後に一次結果がわかって、もし通った場合はコメントまで聞けるとは、投稿者として本当にありがたいです。

二年前に、最初にこのラノの発表を見た時は、
「一次通過したら、内容さらされるの？ うわー、こんな賞には絶対送らない！」

……と思ったんですが、今はそれ以上に、「結果が早くわかる」という魅力の方が大きく感じます。

だって、ほら。

電撃なんかだと、4月頭に投稿して、選評を読めるのが11月頭（7か月後）なので。

だからせっかくコメントをもらっても、十分に活かさないことが多いんですよ。

せっかく欠点を指摘されても、すでに改善できている部分だったり。

せっかく誉めてもらっても、すでにその方向性の話を書かなくなっていたり。

そういうわけなので、投稿後すぐに結果がわかるのは、ありがたいことだと思います。

まあそんなことを言いつつ、明後日あたりにあっさり一次落ちして、このラノの悪口言いまくってるかもしれない。

そんなわけで、今のうちに執筆頑張ります……。

疲れていると、人は無口になります。

それと同様に、疲れている時は、文章が書けないと思います。

もうね、疲れたよ……。

一日に書ける枚数には、限りがあるよ……。

自分の場合は 5000 字が限界で、それを越えると、途端に集中力が切れてしまいます。

そういう状態の時って、脳内にちゃんとシーンがあっても、何故か書けないんですよね。

単語は打ち込めるけど、ちゃんと文章にならない、みたいな。

しかし、「こんなに苦勞するなんて、このシーン一生書けないんじゃ……」と思っても、後日元気な状態で机に向かってみると、あっさり書けたりするんですよね。

疲れている時は、いい文章が書けないから、無理せず休んだ方がいい。

これは鉄板の法則だと思います。

まあ疲れてなくても、自分の場合、そんなにいい文章書いてませんが。

何しろワナビを書いて、サディストを書いて、ザビエルを書いて、お坊さんを書いて、ニートを書いて、ミドルエイジ父さんを書いてますから！

(執筆順)

どうしてこう、需要がない上に読み手に失笑されるような作品ばかり書いてしまうのか、自分でも不思議です。

まあ、変態だから仕方ないか。

うん。

父さん作品が終わったら、次はお爺ちゃん作品でも書こう……。

このラノの一次発表、きましたね。

あっれー？

おかしいなあ？

というわけで、自分の名前はありませんでした。

実を言うと今回は、電撃で一次通過した作品4本&新作1本を送ったので、さすがに1本くらいは通るだろうと思っていたんですが、爽やかに全滅でした。

しかしこうまで結果が極端だと、逆に冷静でいられるものですね。

ショックで床を転がるわけでもなく、悔しさで目の前が滲むわけでもなく、ただ単純に「自分の書きたい内容と、賞が求めている内容が、根本的にマッチしてないんだな」と思いました。

というわけで、MF ガガガに続いて、このラノも鬼門入り決定だ！

そりゃまあ、もちろんねえ？

落選を相性のせいにして、自分の作品を顧みないのは、よくないことだと思います。

でも同じ少年系の賞でも、相性って絶対にあると思うんですよね。

だって、電撃通過作4本だもん。

新作も、十分に自信あったもん。

あったってというか、今でもすごいあるもん。

なので落選はすべて相性のせいにして、その新作は電撃へ、その他の作品は他の賞へ送ろうと思います。

なんか今日のブログ、敗者の負け惜しみっぽくなってますか？

大丈夫ですか？

そんなわけで、今日は以上です。

二次通過したことないから、GAもダメなんだろうなあ……。

雨は夜更けすぎに、雪へと変わるだろう
きっと、二次は通過しない
一人きりのダメワナビ
サイレントナイト、ホーリーナイト

……はい。

というわけで、昨日このラノで全滅しつつ、替え歌を作る意欲は無駄にある。
そんなダメワナビ、常木らくだです。

まあでも、いいよね！
全滅しても、所持金が半分になるわけじゃないからね！

投稿にかかった経費といえば、紙代が少々、トナー代が少々、それに郵送費が少々。
一作あたり合計 500 円もかかっていないので、そう考えれば安いもんです。

まあ時間と労力はおおいに費やしていますが、それだって好きでやっていることなので、別に見返りを求めているわけじゃないし。

そこが、すべての根本ですよ。

別に誰かに強制されたわけでもなく、ただ単純に文章を書くことが好きで、そして書くことが楽しいからこそ投稿している。

賞的な結果だけを追い求めていると、落選した時に非常にツラくなるので、そういう気持ちをまずは大事にしたらいい。
そんな夜更けすぎの、ワナビブログ。

……今日は、以上です。

このラノで全滅した寂しい自分を、全力で励ます記事でした。

このラノ全滅からの GA 二次落選、いただきました！

……という文章を、二日前からブログに書きたくてたまらなかったのも、無事に書いて満足です。

通過した時よりも、落選した時の方が、逆にテンションが高くなる。
そんな M 寄りブログ、らくだ図書館。

それはそうと、これで発表待ちの作品が、久し振りにゼロの状態になりました。

ああ、いや、違いますね。
正確に言うと、ゼロではありません。

一迅社という帰らぬ地に、二等兵をこっそり送り込んであるんですが、その事実はまだ闇に葬り去ろうと思います。

ククク……！
どうせあのような者など、最初から捨てゴマに過ぎぬわ……！

無意味に RPG の中ボス風。

まあとにかく、これで 2011 年度の通過歴が、正式に確定しました。

なのでカバーシートを更新しつつ、電撃用とえんため用に印刷しつつ、用意できている原稿から順に、ちょっとずつ送ろうと思います。

ちなみに、こんなに落ち込まないでいられるのは、今書いている作品が楽しいからです。

今日のワナビ格言

「投稿で傷付いた心は、結局のところ、投稿でしか癒せない」

そう思いつつ、電撃の追い込みを頑張ろうと思います。